

# ろうれん

# ならいほ

第 9 号  
2015年6月  
(平成27年)

檜葉町老人クラブ連合会

## 定期総会を開きました

4月22日、サポートセンター「空の家」で、平成27年度の総会を開きました。

新妻会長からの連合会の実情や今後を見据えてのあいさつに続き、来賓としてご臨席いただいた松本町長さんより、町の現状と今後についてのお話と励ましをいただきました。

会員が離れ離れの避難生活が続く中での、老人クラブの活動は困難を極めていますが、「今できることは何か…？」を考えながら、“老人クラブの火種を絶やさないこと”を最優先にして今年度の活動計画と予算を決めました。

また、今年は役員改選の年でしたが、旧役員が「続投」となりました。



## ごあいさつ

避難生活も5年目となり、老人クラブは思うような活動ができない状態が続いておりますが、今年は間もなく避難指示解除宣言が出されようとしています。

前号でも申し上げましたように、私達、高齢者が帰町して生活するためには、いろいろな障害があり、震災前と同様のクラブ活動をするのは難しい現状です。

連合会では、町の帰町宣言が行われた後に、組織運営等検討委員会が主体となり、会員に対し、檜葉町に①戻る、②戻りたい、③戻れない、④戻らない等、帰町に関する意向調査を行い、この結果を基に、町の関係機関のご協力などを得ながら、できるところからの活動を行って参りたいと思いますので、多くの皆様のご協力をお願い申し上げます。



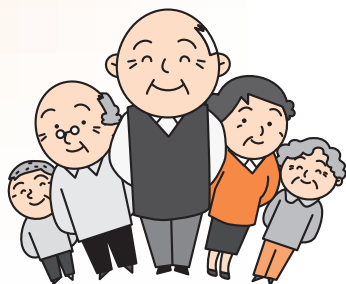
連合会長  
新妻 信一

## 役員一覧 《任期 2年》

(敬称略・順不同)

会 長	新 妻 信 一	理 事	矢 内 トキ子
副 会 長	松 本 掌	//	早 川 汎
//	會 澤 節 夫	//	関 根 則 子
監 事	品 田 英 二	//	青 木 善 三
//	佐 藤 ア キ	//	猪 狩 洋 子
理 事	宇 津 武 生	//	渡 辺 ウ ン
//	永 山 和 平	//	横 田 芙 美 子

## 平成27年度の 主な活動計画



### 通年実施

いきがい推進活動（8教室）  
新入会員募集  
友愛活動

- ☆会員意向調査（新）
- ☆会報発行（年4回）
- ☆女性部勉強会（料理教室など）
- ☆暑中見舞い・年賀状発送（在籍会員宛）
- ☆高齢者作品展（1月）
- ☆ニュースポーツ講習会（年2回）
- ☆町・社協事業（敬老会・元気あつぷ教室等）への参加
- ☆県・郡・他市町村老連事業等への参加

4/22(水)

## 「女性部委員会議」 を開催しました

今年は女性部も本会と同じく役員改選の時期です。

本会にならい都合のある副部長2名中1名について選任し、現状を移行することになりました。

また、活動休止等の単位クラブが増えていく等、課題山積ですが、知恵を寄せ多方面から指導をいただきながら、「会活性化の一助になろう」を合言葉に事業に取り組むことを確認しました。



### 役員 (敬称略・順不同)

部長 横田芙美子  
副部長 高木 治  
// 永山セツ子 (新)

### パート3

3/12(木)

## 「生き生き仲間袋」 を送付しました

震災当時、檜葉老連に在籍し、現在も福島県外に避難している会員73名(62世帯)に、日用品(タオル・ポケットティッシュ・歯みがきセット等)と元気祈願のささやかなプレゼントを送りました。



有志会員7人が心をこめて袋詰めした仲間袋に“忘れずにいてくれてありがとう”“涙が出るほどうれしかった”などの手紙や電話が多数寄せられました。

## 仲間は心のよりどころ

### “伸ばそう 健康寿命 担おう 地域づくりを”

これは、全国の老人クラブのメインテーマです。

一人の力では限界があることでも、みんなで取り組めば達成できる。そんな可能性に期待を込めて、仲間づくりを呼びかけていきましょう。

## 新入会員を大募集しています！

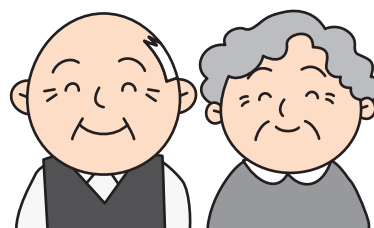
これからの老人クラブには、特に60～70歳前半の活力が必要です。

これまで培った経験を老人クラブに役立ててみませんか？

きっと新しい出会いや発見に出会えるはずですよ。

### ご連絡をお待ちしています！

TEL 0246-38-8680



## “語句楽” 熟語 クイズ

【問題】中央の空いたマスに入る漢字を考えましょう。上下左右の漢字とは二字熟語になり、マスの漢字を続けると熟語になります。

【ヒント】道端の青い花。万葉集では別名で詠まれています。

【応募先と締め切り】はがきに①答え②住所③氏名を明記の上、〒970-0225 いわき市平上山口字小喜目作 34-1 檜葉老連事務局内「熟語クイズ係」まで。

6月25日(木)必着です。

正解者の中から  
抽選で5名の方に  
記念品を  
さしあげます

	披		雑		
玉	<input type="text"/>	店	水	<input type="text"/>	書
	出			案	

(出題：元輝新報)

第8号の答え：「田」「楽」で田楽（でんがく）

## 編集後記

万緑の季節になりました。4月、5月と例年になく高気温の日などがあり、体調管理も大変でしたが、お変わりありませんでしたか？

今年も間もなく折り返し地点です。疲れやイライラをためないよう、年の功の経験と知恵を活かして、自分らしい生き方で毎日をお健やかに過ごしてください。

そして…、本紙へのご意見・要望・写真・投稿等を広報委員一同心よりお待ちしております。

(編集委員一同)